



民進党千葉県第10区総支部長
元衆議院議員
谷田川はじめ

年末から年始にかけて衆院解散があるので、大勢の予算案が成立するまではないようです。大方の予想では、夏の都議選が終わつた今年の秋以降ではないとのことです。3月末から4月にかけての解散の可能性も指摘されており、気を抜かず、活動して参る所存です。

2ページから4ページにありますように、選挙区を4地区に分け、それぞれの地区ごとの私の実績と重点政策をまとめたチラシを作成し、年末から年始にかけて郵送（タウンプラス）もしくはポスティングで全戸配布致しました。平成21年9月から3年3ヶ月間、地元選出国会議員として一生懸命働いたとの自負がありますが、その内容を地元有権者の皆さんに十分伝えることができなかつたという反省があります。それを踏まえて、チラシ戸配布を実施した次第です。ポスティングにご協力頂いた連合の皆さんや後援会各位に厚く御礼申し上げます。

今年も元日と2日の両日遊説カーで新年の挨拶回りを行いました。いつもながら、私の声をきいて玄関先まで出て来て下さる方や、遠くから手を振つてくれる方など、とても嬉しく思います。こういった支援者の方々の期待に応えるためにも、次期衆院選での当選のためにあらゆる努力をしなくてはならぬと年頭から固く決意致しました。

平成二十九年二月

谷田川はじめ

「雄志」

民進党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会

【香取事務所】

〒287-0001 千葉県香取市佐原口2164-2
TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991
Mail:info@hajime-yatagawa.com
HP:www.hajime-yatagawa.com

常に戦場を肝に銘じて

さて、トランプ米大統領が1月20日に就任してから、矢継ぎ早に大統領令を連発し、世界を混乱に陥れています。特

に難民や中東アフリカ7カ国からの一般市民の入国制限措置は、世界各国から激しく非難されています。これについて1月30日の参院予算委員会でわが党の蓮舫代表が質問したところ、「コメントする立場にはない」と安倍総理は答弁。大統領就任前にわざわざニューヨークまで足を運びトランプ氏と会談。「信頼できる人物」と言つた手前、2月10日の首脳会談を控えていることもあり、あからさまな批判は避けたいと判断したかもしれません。それでも危険な兆候を感じます。トランプ大統領に阿つて、日本の国益を損なうことになりやしないか心配です。これをしつかりチェックするのが野党民進党の大きな役割です。今後は「トランプ国会」の様相が強くなり、「トランプ政局」に発展する可能性すらあると思します。まさに、常に戦場を肝に銘じて行動して参ります。皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。



今年も遊説カーでの挨拶回りで活動開始

4地区ごとのチラシに掲載した重点政策を以下のように集約しました。
これからも地域住民の皆さんとの対話を通じて地域の課題を把握し、その解決策を導くことができるよう知恵を出し、果敢に行動して参ります。



法人税減税よりも社会保障充実を！ 年金はカットさせません！

安倍政権の下、段階的に引き下げられる法人税率。2%引き下げると1兆円の収支が不足します。一方、大企業は史上空前の利益を上げ、内部留保は340兆円以上にのぼります。このような状況下で、法人税減税は必要なのでしょうか？例えば、中学校卒業までの子どもの通院・入院の医療費を無料化した場合、7,100億円で実施できます。法人税減税よりも社会保障を充実させるべきです。

また、政府与党が成立させたいわゆる「年金カット法」は、物価が上がった場合賃金が下がったら、年金を下げる内容であり、断じて認めることはできません。

儲かる農水産業を目指します！ 政府が進めるJA改革は慎重に！

後継者不足に悩む農家や漁業家。その一番の理由は、儲からないからです。事実、高収益の農家・漁業家には後継者が育っています。米価対策を強化するとともに、農水産業の6次産業化（加工・物流も農家・漁業家が手掛ける）を推進します。

また、高品質の農水産物の生産を増やし、ブランド化を一層はかり競争力をつけます。

現在、政府が進めているJA改革は、これまでの農政の失敗をJAに責任転嫁するものであり、慎重な対応が必要と考えます。

交流人口を増やし、経済を活性化させます！

政府は訪日外国人を東京オリンピックの年の2020年に4,000万人、2030年に6,000万人の目標を掲げています。成田空港から近距離にある当地域は、大きなチャンスです。外国語の標記を充実させるなど、外国人受入態勢を整備するとともに、国内外に当地域の魅力を発信し、交流人口を増やし、経済を活性化させます。

国による給付制奨学金導入を！

日本の高等教育の授業料は、世界各国と比較して極めて高く、また奨学金等の公的補助は低い水準です。

昨年12月に日本財団が発表したレポートによると、教育格差を改善すれば、経済的利益は2.9兆円増加し、政府の財政負担は、1.1兆円減少すること。貧困の連鎖を断つためにも、国による給付制奨学金を導入すべきです。

成田空港の機能強化に際しては、騒音地区に対して十分な配慮を！

現在成田空港では、年間発着容量を50万回へ拡大すべく①第3滑走路の新設②B滑走路の北側への1000m延伸③夜間飛行制限時間の3時間短縮を目指しています。

特に③に関しては、「運行時間の午前6時～午後11時は、開港当初からの約束ではないか」「成田空港が空港間競争に勝つためなら、騒音下住民の生活を破壊してもよいのか」といった意見も耳にします。こういった住民の皆さんの「生活を必死に守ろうとする訴え」を噛みしめ、移転、第1種区域の拡大、隣接区域の分断解消（区単位）、谷間地区の格上げ、落下物及び事故対策等に、微力ながら皆さんと一緒に取り組んでいく所存です。

海岸保全は国の責任であることを明確にし、砂浜の復活を目指します！

匝瑳市や横芝光町では、海岸が侵食され、海水浴場が閉鎖されている状況が長く続いています。海岸侵食は、全国的問題であり、被害地域が結集して、国の対策を強く求めることができます。最終的に当地区の砂浜を復活させるまで、粘り強く取り組みます。

銚子に1日も早く地域高規格道路を！ 国道356号バイパスルートの推進を！

銚子連絡道は、八日市場までの延伸は決定されていますが、土地買収が難航し、完成の目途が立っていません。この調子だと、銚子までの延伸はいつになるか分かりません。

そこで、東関道・佐原パーキングエリアにスマートインターチェンジ（ETC専用インターチェンジ）を設置し、そこから国道356号バイパスに接続する道路を整備することで、銚子へのアクセスが格段に向上します。谷田川はじめは国道356号バイパスルート早期完成を推進していきます。

蓮舫代表とソーラーシェアリング施設を視察



12月27日に匝瑳市飯塚にある千葉エコ・エネルギー(株)のソーラーシェアリング施設を蓮舫民進党代表らとともに視察しました。ソーラーシェアリングとは、発電と営農を同時に行うことです。写真（1）にあるようにソーラーパネルを畠の上に角度をつけて設置し、太陽光が作物に十分注ぐように工夫しています。これにより、発電と営農が両立するのです。

1反の畠で大豆を生産しても年間4万円の収益しか生み出せませんが、1,600万円でソーラーパネルを設置すれば、年間200万円の売電収入が生じます。設備投資をすべて借金で賄ったとしても、10年で十分回収可能です。

農業従事者が減少し、耕作放棄地が増加している一番の理由は、儲からないからです。ソーラーシェアリングが普及すれば農家の収益構造が大きく改善し、農業が魅力的な仕事になり得ます。その意味でソーラーシェアリングは農業革命と言っても過言ではないでしょう。その先進的施設が選挙区内にあることを誇りに思うとともに、ソーラーシェアリングの普及が農業の発展のみならずエネルギー問題の解決にもつながる一石二鳥の政策であることを痛感しました。



関係者の皆さんと意見交換の後 記念撮影



マスコミの取材に応じる蓮舫代表

定期的に早朝の駅頭活動

谷田川はじめは、成田駅西口、公津の杜駅、京成成田駅、佐原駅で毎月早朝の駅頭活動を続けています。その他の駅は、ローテーションを組んで行っています。

自分の主張や活動等をA4版の紙に印刷して、毎回内容を変えて配布しています。駅で谷田川はじめの姿を見たら、是非声をかけて下さい。

今回は12月に配布したチラシを掲載しました。



12月のチラシ

政府・与党 年金カット法案 強行採決

**国民の理解が進まない中
採決を強行！**

安倍総理の「今まで結党以来、強行採決をしようと考えたことはない」との発言から、舌の根の乾かぬうちにTPP関連法案に続いて、11月25日、政府・与党は衆議院厚労委員会で、29日は衆議院本会議で、「公的年金制度の持続可能性の向上を図るための国民年金法等一部改正案」(いわゆる年金カット法案)の採決を強行しました。この法案は年金に頼って生活している高齢者にとって『死活問題』です。また、世論調査を見ても国民の理解は進んでおりません。審議時間も短く、採決を急ぐ理由がわかりません。民進党は年金カット法案に反対し、今回の国民無視の強行採決に抗議します。

**国民年金4万円・
厚生年金14万円カット**

これまで日本の年金は、物価が上がったら年金も増える仕組みでした。ところが年金カット法案は、常に物価と賃金の低い方に年金額を合わせるので、物価が上がっても賃金が下がれば、年金も下がってしまいます。仮に、過去10年間の物価と賃金に年金カット法案を当てはめると、率にして5.2%カット、国民年金の方は年間4万円、厚生年金の方は年間14万円も年金が減ってしまう計算になります。一度減った年金は元に戻らず、年金が物価に比べて減り続ける仕組みです。この法案は、現役世代や将来世代の老後にも適用され、年金がカットされます。

「新ルール」で年金が大幅に減るおそれ

政府提案の新ルールを当てはめた場合(平成26年度)

国民年金 年間 約 **4.0万円減**
(月3,300円)

厚生年金 年間 約 **14.2万円減**
(月1万1,800円)

※新ルールによる年金減額幅の民進党試算結果「10年間で5.2%減少」を、財政検証年である2014年度のモデル年金額（国民年金64,400円、厚生年金226,925円）にあてはめて計算したもの。なお、特例水準及び可処分所得割合の変化率は考慮していない。

政府・与党は抜本改革から逃げるな!!

将来世代の基礎年金は3割も減る

将来の基礎年金は、所得代替率で見て現在より約3割減ることが、法律で見込まれています。マクロ経済スライドという、年金切り下げ制度が、2043年まで続くのです。これでは、年金「財政」は100年安心でも、将来の「年金額」は全く足りません。生活保護受給者のうち、高齢者の割合が、今年ついに50%を超えるました。老後の生活に必要な最低限の金額をどう保障するかの議論を置き去りにしたままでは、将来の生活保護が激増するだけです。



抜本改革の議論をはじめよう!

限の金額は保障される。そのために必要な財源を、高所得の高齢者にもご負担いただくなどの抜本改革が必要だと考えます。政府・与党は、その場しのぎの年金カットではなく、こうした抜本改革に取り組むべきです。

年金カット法案で将来世代の年金は増えない

政府は当初、年金カット法案の影響額を、計算すらしていませんでした。我々が試算を出すように要求して、あわてて2週間遅れで出して来たのが、「高齢世代は3%減るが、将来世代は7%も増える」というデタラメな試算です。政府の試算は「今後100年間で年金カット法案が一度も発動しない場合」という前提で、年金カット法案が発動した場合の影響額とは全く関係のない、無意味な試算です。大臣も年金カット法案で将来世代の年金は増えないと答弁で認めています。

真面目に数字を分析すれば、日本の年金制度には抜本改革が必要です。しかし政府は、極めて楽観的な将来予測を示すだけで、本来やるべき年金の根本的な改革を先送りしてきました。我々は将来もし低年金になってしまっても、老後の生活に必要な最低限の金額は保障される。そのためには必要な財源を、高所得の高齢者にもご負担いただくなどの抜本改革が必要だと考えます。政府・与党は、その場しのぎの年金カットではなく、こうした抜本改革に取り組むべきです。



今年も元旦のお昼は焼肉を食す（田中商店成田三里塚店にて）



多古町ときわの里保存会収穫祭で挨拶（11/27）



民進党千葉県議団とともに県立中央博物館大利根分館を視察（11/24）



地元町内岩ヶ崎の初詣会に参加
湯島天神にて（1/8）



税理士による谷田川元後援会総会で挨拶（1/21）



千葉県税理士政治連盟賀詞交歓会にて（1/10）

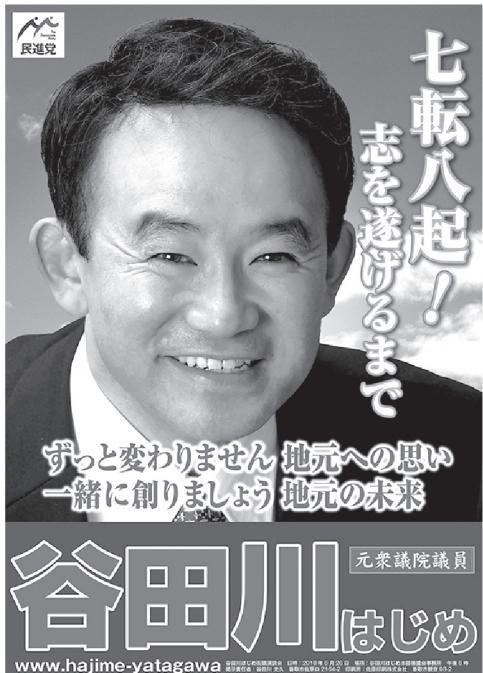


連合千葉 成田・佐倉地域協議会新春の集いで挨拶（1/26）



連合千葉 東総・香取地域協議会
新春の集いで挨拶（1/22）

日本、そして千葉10区をよくするために 谷田川はじめを応援する 輪を広げて下さい！



【谷田川はじめプロフィール】

1963年 1月17日香取市に生まれる
1981年 千葉県立佐原高校卒業
1985年 早稲田大学政治経済学部卒業
同年 丸紅(株) 入社
1988年 (財) 松下政経塾入塾
在塾中、米国連邦下院議員政策
スタッフとして活動
1991年 衆議院議員山村新治郎秘書
1993年 千葉県議会議員初当選
以後 4期連続当選
2009年 衆議院議員初当選
拉致問題特別委員会理事
国土交通委員会委員
民主党成田空港ハブ化推進議員連盟事務局長
2012年 再選を目指したものの惜敗
2014年 返り咲きを目指すもあと10票で
比例区当選に届かず
【現在】民進党千葉県第10区総支部長
千葉県ハンドボール協会会長

冠婚葬祭等の情報がありましたら、谷田川
事務所までご連絡下さい。

メッセージの手配をさせて頂くとともに、日程調整がつけ
ば、谷田川はじめが顔を出させて頂きます。

○ポスター掲示とご連絡のお願い

左記のポスターをご自宅等に貼らせて頂けません
か？また広報板が倒れていたり、古いポスターの
ままである時は、下記 TELまでご連絡頂ければ
幸いです。

○あなたの力を貸し下さい

ポスター掲示、チラシのポスティング、駅頭行動、
イベント企画・準備などボランティアスタッフを募集
しています。

○後援会ニュース「雄志」

定期購読会員募集

谷田川はじめと支援者を結ぶ機関紙「雄志」
を年4回発行しています。あなたのご意見を反映
します。

年会費一口2,000円(何口でも可)

購読料のお振込先

郵便振替口座 00110-9-390288 「谷田川元後援会」

千葉県第10区在住のお知り合いの方を是非ご紹介下さい。



ご連絡お待ちしています

TEL 0478-54-5678

FAX 0478-52-6991